



○ 勉学の秋へ

9月になりました。4日(月)からは学生の姿(全員の)をやっと見ることができます。学校はやはり学生がいてこそですね。建築基礎技能習得コースは実技訓練も始まりました。先日まではコンクリートパネルの材料取り設計などを学習していました。医療事務ビジネス科の皆さんはもうすぐ現場実習が終わります。私は訪問することができませんでしたが、奮闘されていることと思います。ITビジネス学科の6人はPBLが仕上げに入っています。こども学科2年生は保育実習が終わります。一段と保育士さんらしくなっているのではないのでしょうか?夏休み中にも何件か内定の情報が入ってきました。喜ばしいことです。これから“就活”が本格的になる人は焦らずにしっかりと自分の道を自己決定(いろいろな人と相談しながら)してほしいと思います。

さて、講義等が再会されるので、このKOCHO だよりも校長だよりらしくなるかな?8月は本校と直接的には関係のない話題ばかりになってしまったように思い、反省しています。



○ 実習

建築基礎技能習得コースの実技訓練の様子を参観しました。この時は材料をのこぎりで正確に(長さ・直角など)切るなどの作業が行われていました。建築の現場をちょっとだけかじった私が失礼とは思いましたが、講師の先生と立ち話をしました。その内容を少し紹介します。

家庭で工作をするときドリルや丸鋸などを使うこともありますが、仕事場で使う時にはそれぞれにいろいろな資格が必要だということを知りました。危険回避は最重要ですから納得しました。

私は現場で釘を踏んで大変な思いをした経験があり、そのことを話してみると「そういうこともありますね。しかし、経験を積んでいくとあまり踏まなくなるんですよ。」ということをおっしゃいました。どんな場所に危険なものがあるかというような予測・判断力、危険物の避け方などが身についてくるというお話でした。

建築現場に限らず、どんな仕事にも通じるような内容の話聞くことができありがたかったです。学生諸君はこの話題を今後どんな場面に当てはめて応用するかな?

○ 自校自賛

この夏休み中ほとんど毎日のように学校で出会っていた1年生を紹介します。学習のまとめやピアノの練習を頑張っていました。学校に来なくても、いろいろなところで勉強や練習を積み重ねていた学生は彼ら以外にも多いと思います。何事でも続けることは大きな力になりますね。



教室前の花壇

水やりや除草など、みんなが世話をしています。

トマトやキュウリ、サツマイモなども育てています。